NPO多言語多読

tadoku.org

LEVEL 3

ふしぎだな

ぼくが感じた不思議なこと

マスク

これはマスクです。
日本では、夏でもマスクをつける人が多いです。

その理由を知りたくて、
日本人の友達に聞きました。

「今日は化粧をする時間がなくて、顔を隠しているの」
と言われました。

ほかにも、夏でも風邪をひかないように
マスクをするそうです。

化粧（けしょう）

日本（にほん）では、高校生（こうこうせい）から80歳（さい）の女（おんな）の人（ひと）まで、
みんな化粧（けしょう）をしています。

それは不思議（ふしぎ）だと思（おも）いました。

実は、日本の化粧は、1000年ごろ前の
平安時代（※）から伝わってきた文化です。

今では、マナーになりました。

※794年～1185年

玄関（げんかん）

これは玄関（げんかん）です。
日本（にほん）の家（いえ）に入（はい）るとき、ここで靴（くつ）を脱（ぬ）ぎます。

玄関（げんかん）には段差（だんさ）があります。
マンガやアニメ（まんが　あにめ）でもよく見（み）る場所（ばしょ）です。

実(じつ)は、玄関(げんかん)の段差(だんさ)は、
日本人(にほんじん)にとって大切(たいせつ)なものです。

外(そと)と内(うち)の気持(きも)ちが変(か)わるところです。
入(はい)るだけでリラックス(りらっくす)できます。

（写真左から）あやさん、ぎゅうさん、かっこさん
の３人でつくりました。
ぎゅうさんが日本で不思議に思ったことを、
本にしてみました。

ふしぎだな――ぼくが感じた不思議なこと

2016年11月30日　発行
作：ぎゅうさん、あやさん、かっこさん
監修：NPO多言語多読

写真：無料写真素材　写真AC
http://www.photo-ac.com

この本は2016年10月29日に行われた
「日本語多読の本作りワークショップ」で
作成されたものです。